

# 第7回福島災害医療セミナー

- 被ばく医療コース -

福島だからできることがある

2013年

12月5日(木)~8日(日)

公立大学法人 福島県立医科大学

災害医療総合学習センター

電話 024-547-1488

FAX 024-547-1557

e-mail [ecdm@fmu.ac.jp](mailto:ecdm@fmu.ac.jp)



# 第7回福島災害医療セミナー申込書

×切

平成25年11月11日(月)

日時

平成25年12月5日(木)～8日(日)

場所

福島県立医科大学及び県内関係施設

◇プログラム予定◇※講義・実習内容は変更することがあります。

- 12/5(木) ●講義「福島震災」「放射線の健康影響」「緊急被ばく医療体制の再構築」「急性被ばく症候群と放射線事故の歴史」「内部被ばくの測定と考察」●実習「放射線測定・体表面スクリーニング」「霧箱実験」●演習「リスクコミュニケーションⅠ」
- 12/6(金) ●健康相談●講義「被災地消防の活動」●見学「被災地視察」
- 12/7(土) ●講義「被ばく・汚染傷病者医療対応」「福島原発事故の社会・人文科学的考察」「避難者の生活とメンタルヘルス」●ワークショップ「放射線事故対応」
- 12/8(日) ●講義「震災後の児童たち」●演習「リスクコミュニケーションⅡ」●実習「緊急被ばく医療基礎」「汚染傷病者受入実習」

定員

10名程度

対象者

- ・医師（研修医含む）・看護師・診療放射線技師・その他の医療関係者
- ・災害医療、被ばく医療に係わる行政関係者

申込先

FAX 024(547)1557

E-mail [ecdm@fmu.ac.jp](mailto:ecdm@fmu.ac.jp)



氏名	ふりがな	性別	年齢
		男・女	( )歳
自宅住所	〒		
携帯電話番号 <small>セミナー期間中ご連絡のとれるもの</small>		メールアドレス <small>セミナー期間中ご連絡のとれるもの</small>	
勤務先・職種		職種( )	
専門分野 例(救急科)		( <input type="checkbox"/> 統括DMAT <input type="checkbox"/> DMAT隊員 <input type="checkbox"/> 非隊員 )	
災害医療関係受講歴			
災害[放射線含む]に関するご自身の役割・経験内容・お申込みの理由等			

## アクセス



### 交通アクセス

- [東北新幹線]  
JR東京駅ーJR福島駅・約1時間40分  
JR仙台駅ーJR福島駅・約25分
- [東北自動車道]  
・福島西ICー大学・約6.7km(約13分)  
・松川スマートICー大学・約3.8km(約8分)
- [JR福島駅から]約10km  
・福島交通バス・約30分～40分  
(東口5番ホールより。料金480円)
- ・タクシー・約20分(料金3,200円程度)

### お問合せ先

公立大学法人  
**福島県立医科大学**  
災害医療総合学習センター  
〒960-1295  
福島県福島市光が丘1番地  
☎024-547-1488  
FAX024-547-1557

※申込後3日を経ってもこちらからの受付メールが届かない場合は、お手数ですがご連絡ください。